

2012年6月14日

各位

会社名 株式会社ディー・エヌ・エー
 代表者名 代表取締役社長 守安 功
 (コード番号:2432 東証第一部)
 問合せ先 経営企画本部長 小川 智也
 電話番号 03-6758-7200

業績予想に関するお知らせ

当社は、2012年5月9日に公表いたしました「平成24年3月期決算短信(連結)」において、平成25年3月期第1四半期の連結業績予想を未定としておりましたが、直近の状況を踏まえて、2012年6月14日開催の取締役会において下記のとおり決定いたしましたのでお知らせいたします。

(1) 業績予想について

平成25年3月期第1四半期業績予想数値[国際財務報告基準(IFRS)](注1)

(2012年4月1日～2012年6月30日)

	連結売上高	連結営業利益	親会社の所有者に帰属する四半期利益
	百万円	百万円	百万円
今回発表予想	46,700	17,500	9,050

(注) 当社は当年度第1四半期よりIFRSを任意で適用する予定であり、上記数値もIFRSに則っております。

(2) 業績予想の理由

連結売上高は、ソーシャルゲームにおけるモバコイン(注2)消費額の継続的な拡大、及び株式会社横浜 DeNA ベイスターズの連結子会社化などにより467億円となる見込みです。なお、当四半期のモバコイン消費額は前四半期比で約20億円増加の約530億円を見込んでおります。一方、事業拡大に伴う諸費用の増加や、本社移転に伴う関連費用、株式会社横浜 DeNA ベイスターズの連結化に伴うコストなどにより営業利益は175億円と見込んでおります。

(参考)2011年度第1四半期の業績(日本基準)

連結売上高 34,649 百万円
 連結営業利益 15,809 百万円

上記に記載した予想及び関連する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であるとする一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な不確定要素により大きく異なる場合があります。

(注1) IFRS 適用の目的及び日本基準からの変更に伴う売上高・営業利益への影響

①導入の目的:

- 海外事業展開を推し進めるに当たり、会計基準においてもグローバルスタンダードをいち早く取り入れることで、財務諸表の透明性及び国際的な他社との比較可能性を確保するため
- 国際的な資本市場を念頭に、将来の資金調達手段の多様化を図る

②売上高・営業利益への影響: 売上高への影響は極めて軽微、営業利益への影響(のれん償却の停止等)も限定的

(注2) 当社グループの「Mobage」プラットフォームで提供されるソーシャルゲームにおけるゲーム内専用仮想通貨

以上

本件に関するお問い合わせ先
株式会社ディー・エヌ・エー(<http://www.dena.jp>)
IR 部 (ir@dena.jp)